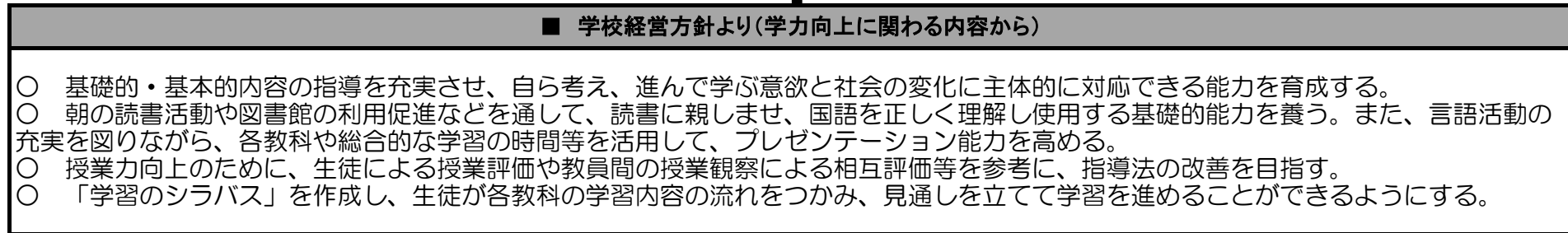
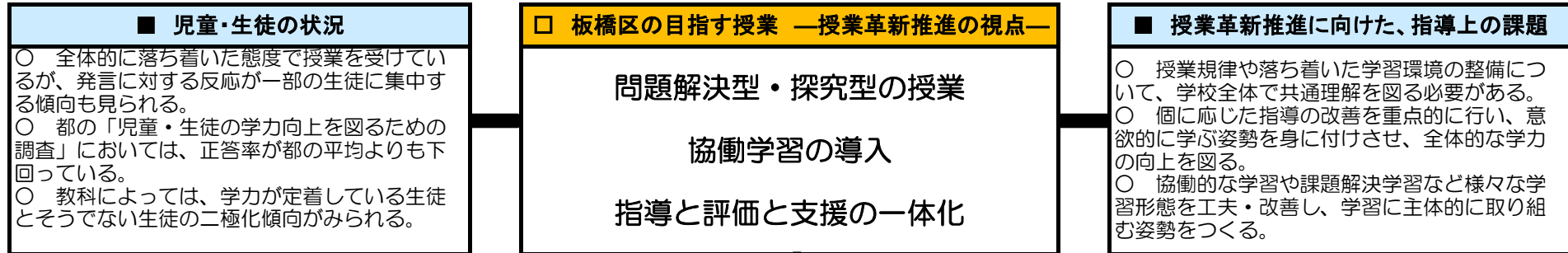


平成28年度「授業改善推進プラン」【概要版】



■ 授業革新推進に向けての視点と具体的な方策(☆は、学びのエリアで共通)		
<p>視点1 授業規律の徹底と授業のねらいの明確化</p>	<p>視点2 問題解決型・探究型の学習活動の導入</p>	<p>視点3 ICT機器の効果的な活用</p>
<p>具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 学びのエリア共通の学習におけるマナーとルールを徹底し、学習意欲の向上を図る。 ○ 家庭と連携し、家庭学習の習慣化(予習・復習の徹底)を図る。 ○ 授業のねらいを明確化し、振り返りを必ず行う。 	<p>具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各教科等の授業において、「課題設定→情報収集→分析・考察→課題解決→新たな課題の設定」という学習の流れを定着させる。 ○ ペアや小グループなどの学習形態を工夫し、生徒が集団で意見を共有する学習活動を適宜取り入れる。 	<p>具体的な方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 電子黒板や実物投影機などのICT機器を授業に活用することで、授業の効率化を図るとともに、学習への関心と意欲を高め、知識や技能の定着をはかる。 ○ 生徒のプレゼンテーションや協働的な学習の場面などでICT機器を活用し、学習への関心と理解を深める。